



グリーンクラブだより vol.8



グリーンクラブのみなさん、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。24節気では、10月8日頃から寒露（かんろ）といます。秋もいよいよ本番です。菊の花が咲き始め、山の木々は紅葉の準備に入ります。約1ヶ月後に第2回目の花苗を配布します。11月7日頃が立冬です。この日から立春前日までが冬。冬花壇を華やかに彩る準備をはじめましょう。

◎配布のお花について◎

シロタエギク



シロタエギクは、地中海沿岸原産のキク科の植物です。細かい白い毛がつき、株全体がシルバーに見えることから、花壇や寄せ植えのアクセント素材になります。寒さに強く、花の少ない冬花壇を、明るく輝かせてくれる植物としても重宝します。また、6月中～下旬になると、可愛らしい黄色い花を咲かせます。花を鑑賞したら、早い段階で花茎を切り取るとよいでしょう。タネができると株が弱り、夏を越せないことがあります。花壇植えのシロタエギクは、年々株が大きくなります。草姿も乱れがちになるので、切り戻したり、さし木をするのがおすすめです。

ユリオフステージ

多年草です。枝分かれしにくい植物なので小さいうちから芽先を手でつま取ってワキ芽を伸ばすようにしましょう。そうするとよく茂ったバランスの良い形になります。大株は花が咲きにくくなるので、花後に全体の2分の1位を目安に切り戻しを行います。枯れた葉は、こまめに取り除くようにしましょう。



ハボタン

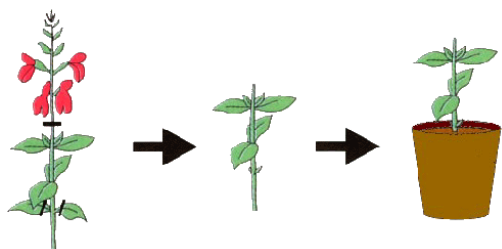
生育していくにつれて下のほうの葉っぱが大きくなり、だらしなくなってきました。ときどき大きくなりすぎたり、霜などに当たって傷んだ下葉を取り除き、草姿を整えましょう。耐寒性は非常に強いので、特に防寒作業をする必要はありません。条件さえ合えば立派に夏を越し、翌冬も楽しむことができる多年草なのです。最近話題の、「踊り葉牡丹」というのをご存知でしょうか？多年草であるハボタン本来の習性を利用したものです。春に「とうが立ち」、やがて花が咲きます。この花が咲き終わったら、花茎の根元で切り戻



して、わき芽を出させます。5月中旬頃に、根を切らないように注意しながら、大きめの鉢に植え替えます。このまま管理しつづけると、わき芽の先に葉が展開し始めます。くねくねと伸びた茎の先にハボタンが乗ったような形となり、まるでハボタンが踊っているように見えることから「踊り葉牡丹」と呼ばれています。



チェリーセージ



今回はじめての配布になります。メキシコ原産の宿根草です。名前の通り、サクロンボに似た香りを持つハーブです。花期は5～11月頃までです。特別に手入れしなくても元気に育ち、毎年花を咲かせるので、管理に手の回らない方におすすめです。高さ、幅ともに1メートルくらいまで育つため、場所には余裕を持ちましょう。また、さし芽で増やすことができます。5～7月が最適です。元気のよい新芽を先端から10～15センチ程度切り、下の葉数枚と花やつぼみを切除し、数時間水揚げした後、挿し穂します。日影で1～2週間管理すると発根します。少しずつ日当たりの良い場所に慣らしてから地植えします。



野の花クラブのご案内

駒場野公園内の野草園で活動しています。

公園で山野草を育ててみませんか？
草花の大好きな方大歓迎！

活動日：第1、第3日曜日
10時～14時半

内容：午前 野草の手入れ
午後 観察会

第1日曜日13時～14時の観察会
は入会されなくても参加できます。
いろんな発見がありますよ！



みなさんにご近所でお花を育ててくださることで、街の美化が広がっていきます。今後ともよろしく
お願いいたします。



～公園祭情報～

10月4日（日） 駒場野公園祭
10月10日（土） 菅刈公園祭
10月25日（日） 中目黒公園祭
11月14日（土） 天空庭園収穫祭

お祭りに出かけてみては
いかがでしょうか。



ご意見・お問い合わせはお気軽にどうぞ
目黒区みどりと公園課利用係

Tel: 5722 - 9242 Fax: 3792 - 2112

Email: midori06@city.meguro.tokyo.jp